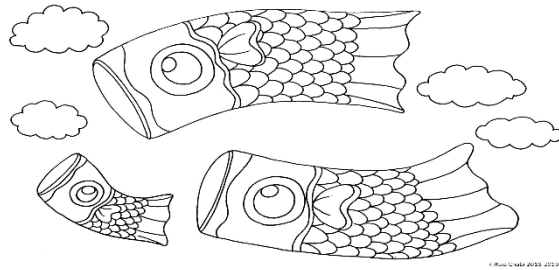


園だより



令和3年5月1日

社会福祉法人 新田保育園
園長 野村 陽子

『新たなる風』

新年度が始まり1カ月が経ちました。今月は、新しい環境に慣れてきた子どもたちの姿をお伝えします。

0歳児みかん組の様子です。家庭での生活に合わせ、子どもたち一人ひとりの生活リズムや好きな事を見つけながら、慣らし保育を始めました。最初は保護者との別れで泣く姿がみられましたが、今は違います。保育園は安心できる場所だと感じた子どもたちは、友だちに手を伸ばしてみたり、近づいてみたり。活発に心も身体も動かします。天気の良い日は散歩にも出かけ、心地よい柔らかさを重ねながら過ごしています。

1歳児りんご組の様子です。食べることの大好きな子どもたちが集まったりんご組。自我の芽生えや不安から、気持ちがなかなか切り替わらない時もありました。しかし給食を前にすると涙がおさまり、友だちの様子に刺激を受けて、遊びに向かっていくようになりました。

2歳児ことり組の様子です。生き物に興味が出てきたことり組に、ザリガニとカタツムリの友だちも加わりました。額を寄せ合っのぞき込む姿は、とても可愛らしいです。「よーし！きょうはだんごむし、10ぴきつかまえるぞ」と意気込んで、外に飛び出していきます。

3歳児ひよこ組の様子です。絵本『ぜったいに押しちゃだめ』の世界を楽しんでいます。保育者がクラスに、押しはいけないボタンを仕掛けて遊んでいます。何度も押し続ける子、ドキドキして押すのをためらう子。自由に自分の思いを表現しながら、大きくなっています。

4歳児りす組の様子です。新しい環境に興奮と緊張が入り交ざった様子。緑色の帽子や自分専用の粘土を貰うと嬉しくて、給食も帽子を被って食べている程です。大人の見守りの中で、気の合う友だち同士で遊ぶ姿も見られるようになりました。

5歳児ぞう組です。保育園で1番大きいクラスになったという自覚をもち、張り切る子どもたち。他クラスと一緒に散歩に行く時は、誘ってもらう側から誘う側に。「どうやってこえをかけようか」「こうえんについたらあそびかたをおしえてあげよう」とお話ししながら公園まで歩きます。年長児として芽生えた責任感を頼もしく感じます。

子どもたちの成長は、輝きであふれています。困難な時代ではありますが、子どもたちの成長を希望に、楽しい保育園を創っていきたいと思います。

(文責：石井あゆみ)

5月の予定



5 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
										避難訓練	健康体育(3・4・5歳児)	健康診断(0・5歳児)	りす組連絡会	誕生会・写真の日			ぞう組合宿荷物点検		ぞう組合宿							ひよこ組連絡会		ことり組連絡会		竹馬作り(ぞう組)		